

社会安全シンポジウムの内容を急遽変更

「東日本大震災に関する緊急シンポジウム」を開催

日時：3月30日(水) 13時～17時 場所：高槻ミュージックキャンパス ミュージックホール

関西大学社会安全学部では、3月30日(水)に関西大学高槻ミュージックキャンパス ミュージックホールにおいて、「東日本大震災に関する緊急シンポジウム」(後援：高槻市)を開催します。

このシンポジウムは、3月11日に東北・関東地方で発生したM9.0の大地震・津波を受け、防災・減災や危機管理を多方面から探求する本学社会安全学部が、当初、別のテーマで予定されていた内容を急遽変更して行うもので、学生をはじめ一般の方にも公開します。(事前申込不要・参加費不要)

当日は、このたびの大震災がもたらした戦後最大の危機やその影響などについて、下記のとおり報告します。その後、パネリストによるディスカッションを行い、さらに考察を深めます。

記

- 1 日時 3月30日(水) 13時～17時(報道受付 12時30分～)
- 2 場所 関西大学高槻ミュージックキャンパス西館5階ミュージックホール(高槻市白梅町7-1)
満席になり次第、別教室にて映像中継を行う予定です。

3 プログラム(プログラムの内容は変更されることもあります)

13:00	開会挨拶	関西大学長	楠見 晴重
13:10	パネリストからの報告		
	「巨大複合災害としての東日本大震災」	社会安全学部長・教授	河田 恵昭
	「地震のメカニズムと特性」	静岡大学防災総合センター准教授	林 能成 (4月より社会安全学部准教授着任予定)
	「津波のメカニズムと特性」	社会安全学部教授	高橋 智幸
	「原子力発電所の被災とその影響」	同学部副学部長・教授	小澤 守
	「ライフラインの被害とその影響」	同学部教授	安部 誠治
	「マクロ経済への影響と経済復興」	同学部准教授	永松 伸吾
	「ボランティアの課題」	同学部准教授	菅 磨志保

その他、現場からの報告者(調整中)にも登壇いただく予定です。

- 15:45 パネルディスカッション コーディネーター： 同学部准教授 越山 健治
パネリスト：河田恵昭・林 能成・高橋智幸・小澤 守・安部誠治・永松伸吾・菅磨志保
- 17:00 閉会 (総司会： 同学部准教授 中村 隆宏)

以上

事前準備のため、取材ご希望の方はお手数ですが、別紙FAX返信用紙にてお申込みください。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 小野、北谷、常田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp